

各 位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号
株 式 会 社 山 王
代 表 取 締 役 社 長 荒 巻 芳 幸
(コード番号：3441)
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 甲 山 文 成
電 話 番 号 0 4 5 (5 4 2) 8 2 4 1

**棚卸資産の評価方法の変更に伴う特別利益の計上及び
業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、平成 22 年 7 月期よりめっき槽のめっき材に係わる棚卸資産の評価方法を下記のとおり変更することといたしました。また、この評価方法の変更に伴う特別利益の計上による損益面への影響により、平成 21 年 9 月 8 日に公表いたしました平成 22 年 7 月期(平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 7 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 棚卸資産の評価方法の変更内容及び理由

(1)変更内容

(変更前) 後入先出法による原価法
(変更後) 先入先出法による原価法

(2)変更理由

- ①平成 20 年 9 月に、企業会計基準委員会において、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号 平成 20 年 9 月 26 日)が決定され、平成 22 年 4 月 1 日以降開始する事業年度から後入先出法が棚卸評価方法から削除されることとなりました。
- ②同基準は、平成 22 年 3 月 31 日以前に開始する事業年度からの適用が認められていることを受け、当社は、平成 22 年 7 月期(平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 7 月 31 日)より、棚卸資産の評価方法を後入先出法から先入先出法に変更いたしました。

(3)変更による影響

変更による第 1 四半期連結決算への影響額は、従来の方法によった場合と比べて、特別利益 146 百万円を計上する見込みであることから、税金等調整前当期純利益が 146 百万円の増加となります。

尚、通期での業績への影響額は、約 310 百万円と見込んでいます。

2. 平成22年7月期の連結業績予想数値の修正

(金額の単位：百万円)

(1)第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年8月1日～平成22年1月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------------------------------|-------|-------|-------|---------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 3,600 | △ 350 | △ 330 | △ 310 | △ 620.00 |
| 今回発表予想 (B) | 3,600 | △ 350 | △ 330 | 0 | 0.00 |
| 増減額 (B - A) | — | — | — | 310 | — |
| 増減率 (%) | — | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年7月期第2四半期) | 4,446 | △ 622 | △ 593 | △ 1,758 | △ 3,516.01 |

(2)通期連結業績予想数値の修正(平成21年8月1日～平成22年7月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当 期純利益 |
|--------------------------|-------|---------|---------|---------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 8,000 | △ 240 | △ 200 | △ 200 | △ 400.00 |
| 今回発表予想 (B) | 8,000 | △ 240 | △ 200 | 110 | 220.00 |
| 増減額 (B - A) | — | — | — | 310 | — |
| 増減率 (%) | — | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成21年7月期) | 6,862 | △ 1,432 | △ 1,317 | △ 2,494 | △ 4,988.24 |

3. 平成22年7月期の個別業績予想数値の修正

(1)第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年8月1日～平成22年1月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四 半期純利益 |
|------------------------------------|-------|-------|-------|---------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 2,400 | △ 370 | △ 190 | △ 170 | △ 340.00 |
| 今回発表予想 (B) | 2,400 | △ 370 | △ 190 | 140 | 280.00 |
| 増減額 (B - A) | — | — | — | 310 | — |
| 増減率 (%) | — | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年7月期第2四半期) | 2,655 | △ 675 | △ 419 | △ 1,522 | △ 3,045.73 |

(2) 通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 7 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり当 期純利益 |
|------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 5,500 | 百万円 △ 360 | 百万円 △ 160 | 百万円 △ 150 | 円 銭 △ 300.00 |
| 今回発表予想 (B) | 5,500 | △ 360 | △ 160 | 160 | 320.00 |
| 増減額 (B - A) | — | — | — | 310 | — |
| 増減率 (%) | — | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 21 年 7 月期) | 4,403 | △ 1,355 | △ 896 | △ 2,110 | △ 4,221.87 |

4. 修正の理由

上記棚卸資産の評価方法の変更に伴い、連結・個別ともに当期純利益は、第 2 四半期累計期間(平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 1 月 31 日)においては、約 310 百万円、通期(平成 21 年 8 月 1 日～平成 22 年 7 月 31 日)においても、約 310 百万円増加することが見込まれ、前回予想を上回る見通しであります。

(注)上記に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上